

事業所における自己評価結果

公表日: 2022年3月15日

事業所名 ことり園

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	3	1	・机で準備する場所と遊ぶ場所でわけてはいるが、こどもがクールダウンする空間の工夫ができていない	活動を分けてスペースの確保を図っておりますが、クールダウンの場所が十分に取れないこともございます。安全かつ落ち着ける場所を確保できるよう、動線や部屋のレイアウトなど検討させていただきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	10	1	1	・常勤職員不足のためキャリアのある非常勤職員がカバーしているのが現状。ペイ無しの労働が垣間見られる。	日々、職員の皆様にはご協力をいただき、本当にありがとうございます。今後も常勤、非常勤問わず、皆様と一緒に良いことり園を作っていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	4	1	・部屋が広い機でしきり、エリア分けをしている。 ・トイレ後の衣類着脱の場所が改善されると良いと思います。 ・タオル掛けで仕切られているのが頭をぶつける可能性があると感じます。	トイレ、着脱スペースの確保に努めておりますが、限られた空間のため密にならないよう工夫し、またスムーズに行動ができるような動線も考え、実践していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	2	2	・床のメンテナンスがされていないため棘がささることがある。 ・床のフローリングが刺さってしまうときがあるので危ない ・トイレや手洗い場、玄関のスペースが限られているため、利用人数が多い日は不便である。 ・床の木が剥がれたまに足裏に棘が刺さるので改善できたらお願いします。	床の修繕につきましては、定期的にワックスを塗っております。先日、業者の方にも点検をお願いし状況によっては改めて修繕するかどうか検討させていただくことになっております。子どもたち、職員の皆様が安心して、安全にお越しいただけるよう都度対応させていただきます。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11	1	0	・できる限りミーティングには参加しようとの意識は高いと思う。 ・全員とは言えない	朝と帰りの時間に責任者より伝達事項を職員へお伝えしております。また月に2度、支援終了後にミーティングを行い、日々の支援の振り返りや支援の方向性などを話し合っております。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	2	0		個人情報には十分配慮しております。また、職員間で事業所内での情報共有をこまめに図り、業務改善につなげています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	3	0		年に1度いただいたご意見を基に、職員間で改善策を検討しています。結果につきましてはホームページに掲載しておりますのでぜひご覧ください。ご希望の方が多いようであれば、今後書面でのお知らせも検討してまいります。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	5	0		現在実施しておりません。今後導入されるようでしたら日々の業務運営に活用させていただきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	1	1	・年一回くらいは、研修会、講演会等があっても良いのではと思う(今現在、コロナで難しいかも知れないが)	現在コロナ禍で難しい時期ではございますが、状況を見ながら職員間での情報共有の場や専門家を招いた各種研修会などを検討させていただきます。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	12	0	0		毎日の引継ぎ時に保護者様よりいただいたご意見、ご要望などを職員間で共有し、今後の支援方針についてミーティングを行っております。話し合われた内容を基に個別支援計画を作成しております。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	1	0		写真カードやマカトサインなど、子どもたちの支援に必要なツールを導入しております。引き続き、子どもたちにとって必要なことは積極的に取り入れ、より良い支援を目指し創意工夫を行ってまいります。

適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12	0	0	ガイドラインに沿って発達支援を中心に個別支援計画を作成しております。支援計画には具体的な支援内容を記載し、誰もが分かりやすく温かい気持ちになれるような内容を目指して作成しております。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	0	0	・個々の特性を考え支援する努力をし、職員同士お互いフランクに助言し合える環境づくりに努めている。 支援計画には必ず目を通していただき、支援目標・内容に沿った支援を日々確認しながら、子どもたちと一緒にさせていただいております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	0	0	・ミーティングを行い皆で立案している。 月に1度、個別課題についてのミーティングをして、お子様一人一人に合わせた課題設定を行っております。また、全体ミーティングも月に1度行い、支援の振り返りや今後の支援方針なども職員間で話し合っております。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	1	0	・帰りのプログラムの課題は多様性を意識したものとなっている。 日々の活動で子どもたちが様々な経験を積めるよう、職員間でアイデアを出し合い話し合っており、新たな個別課題や制作などを積極的に取り入れております。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	11	1	0	・個別活動の実施は難しいと思われる。 月替わりで個別課題のテーマを決めて個別活動も行っております。今後も利用者様一人一人に合わせた課題設定を行うことで、無理なく楽しく取り組めるようにしてまいります。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	0	0	・毎朝、上長より1日の流れ、注意事項等の周知は行われている。 ・毎朝、ミーティングを行っている。 朝と帰りにミーティングの時間を設け、活動内容の確認やその日の振り返りを行っております。常に最新の情報を職員間で共有できるようにしております。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	0	0	・支援終了後のミーティングは必須で、その内容も記録され、当日支援に入っていないくても、その日生じたことや注意点を別途確認することができる。 ・毎回その日出勤したメンバーで、ミーティングを行っている。 支援当日は支援後のミーティングで必ず情報共有を行います。また、お休みだった職員の方には、ミーティングの議事録を確認してから支援に臨んでいただきます。引き続き、支援の統一を目指して、職員間での情報共有と連携を密に行ってまいります。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	0	0	・個人別の記録ファイルがあり、その日に行った支援などの記録をしている。 支援前に必ず目を通していただき、重要な点はミーティングなどで共有し、支援の振り返りや今後の支援方針、改善点などを話し合っております。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	12	0	0	定期的に相談支援事業所のモニタリングに参加し連携を取っております。モニタリングの内容は可能な限り職員へ伝達し日々の支援に活かしております。
	関係機関や保護者	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	0	0
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	11	0	1	日頃から関係機関と連絡を取り合い、見学対応や就学相談などを行っております。引き続き各機関と連携を取りながら、より良い支援を提供できるよう努めてまいります。
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	10	2	0	現在対象の方はいらっしゃいませんが、今後機会があれば各関係機関と連携を図り、利用者様が安心してご利用できる環境を整えてまいります。
24		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	10	2	0	・該当者がいない 現在対象の方はいらっしゃいませんが、今後機会があれば各関係機関と連携を図り、利用者様が安心してご利用できる環境を整えてまいります。
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	12	0	0	保育所等訪問支援を活用しながら地域の関係機関と連携を図り、子どもたちにとってより良い支援を提供してまいります。

有との連携関係機関や保護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9	2	1		就学前には行政や小学校、支援学校と情報共有を行っております。必要に応じて事業所にも足を運んでいただき、見学もしていただいております。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	0	2	・非常勤職員で知識、経験値が低い ため、研修会や勉強会を開催していただき、知識を深めたいと思う。 ・交流がないのであかり以外では分からない	小児医療センターからの研修のお知らせや常勤職員が受講した研修など、非常勤の皆様にも内容をお伝えしております。今後は療育センターの専門職による勉強会など多くの職員が参加できる機会を検討し、職員のスキルアップを目指していきたく思っております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	2	3	・少しでもあれば子どもたちにもいい刺激があると思う	公園ではご近所の方と一緒に遊んだりご挨拶をしたりしております。皆様のご希望を踏まえ、近隣の施設と交流の機会が作れるよう検討してまいります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	4	4		現在は参加できていませんので、今後検討させていただきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	10	2	0	・日常的には、出来たこと、良いことを伝え、発達状況や課題は個別モニタリングで深掘りしてつたえている。 ・伝えてはいるが共通理解を持っているかは分からない	朝や帰りの申し送りでは、その日のご様子や頑張ったことなどをお話しております。必要に応じて責任者からお子様のさらなる成長に向けた課題などを保護者様にお伝えし、今後の支援方針なども併せてお伝えすることで共通理解ができるようにしております。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	7	1	4	・行った方が良いと思います	今はコロナ禍のためできておりませんが、おはなし会や療育センター主催の保護者サロンを毎年企画しております。感染が収束した際には改めてお知らせいたしますので、今しばらくお待ちください。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	0	0		契約時にお話をさせていただいております。引き続き保護者様に対して丁寧な説明を心がけていきますが、何かございましたら遠慮なくお申し付けください。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	12	0	0		一人一人に寄り添った計画を目指して、より具体的に分かりやすい内容で作成しております。完成した支援計画は必ず保護者様に説明を行い、同意をいただいております。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	1	0	・定期的ではないが、保護者からの悩み、相談がよせられれば、速やかに対応している。 ・悩んでいる保護者は多いが安易に意見を出せないで助言は出来ていないと思う	日ごろから保護者様と積極的にコミュニケーションを図ることで、話をしやすい環境を整えております。保護者様の日々の変化など、些細なことも気にかけて、必要に応じて助言をするなどの対応をしております。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	1	4	・コロナ禍なので仕方ない	2月におはなし会を予定しておりましたが、コロナウィルス感染拡大の影響で中止とさせていただきます。楽しみにされていた皆様、本当に申し訳ございませんでした。感染が収束した際には改めて開催しますので、今しばらくお待ちください。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	0	0		些細なことでも相談ができる環境、雰囲気作りにも努め、迅速かつ丁寧に対応できるよう心がけてまいります。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	0	0	・月刊で便りを発行している	定期的にとこり園だよりを発行していますが、今後更に子どもたちの頑張りと、素敵な表情などをお伝えできるよう努力してまいります。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	12	0	0		職員間で個人情報の取り扱いに対する意識を日頃から高め、安心かつ安全なとこり園を維持していけるよう徹底して個人情報保護を行ってまいります。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0	0	・会話時の言葉、記録時の語彙に注意を払っている。	マカトンサインや写真カードなどを用いることで、子どもたちにとって分かりやすく活動に参加しやすい環境づくりを、引き続き行ってまいります。

	④⑥ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	2	2	・地域住民を招待することはないが、挨拶は徹底して行い、コミュニケーションをはかっている。	現在取り組むことができておりませんので、今後検討してまいります。
非常時等の対応	④⑦ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	12	0	0		緊急時の各種マニュアルは、玄関や事務所に掲示しております。
	④⑧ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12	0	0		毎月地震、火災を想定した消防訓練を行っております。半年に1度は消防署の方に立ち会ってもらって、助言、指導を頂いております。今後も様々なケースを想定し、訓練が画一的にならないよう注意しながら取り組んでまいります。
	④⑨ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	12	0	0	・その状態にあるこどもについての情報、対応等の周知徹底を行っている。 ・把握しているが対応についてはもう少し明確にするべきである	入園時、または内容に変更があった場合には必要書類を保護者様に提出していただき、必ず職員間で共有しております。今後も薬の内容や発作などにつきましては、より詳しく、正確に職員同士で情報共有していきよう努めてまいります。
	④⑩ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	12	0	0		契約時に必ず保護者様と一緒に確認させていただいております。3、4か月に1度は変更点がないかの確認を、保護者様と行っております。
	④⑪ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	1	0		ヒヤリハット事項が起こった場合、その日のミーティングで必ず職員間で共有しております。原因や対応の仕方の検証、今後の対応策などを話し合い記録に残すようにしております。記録に関しては、全職員に必ずチェックしていただくよう徹底しております。
	④⑫ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	1	0	・研修会は行われていないが、指導、説明は受けている。	ミーティングの時間を利用して、県の資料を用いた指導や説明を行なっています。今後研修会を定期的開催できるよう、内容・時期などを検討させていただきます。
④⑬ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	11	1	0		バギー使用時にベルトの固定を行っております。同意書を用いて保護者様より事前に同意をいただきます。支援計画にも説明文を載せ、バギー使用時には必ず記録を取るようになっております。安全かつ安心してご利用いただけるよう引き続き丁寧な対応を行ってまいります。	